

盛岡剣道協会 御中

過日、奥能登豪雨災害に対しまして、義援金をいただき、心からお礼申し上げます。

元旦の能登半島地震から約9か月が過ぎ、被害の大きかった輪島市、鳳珠郡、七尾市で少年剣道をはじめ、剣道再開が緒についたばかりの9月21日、奥能登地域（特に珠洲市、輪島市、能登町）で大雨警報が出されている中、死者も出るような大規模な豪雨災害に見舞われました。

珠洲市大谷地区では土砂崩れにより4メートルの土砂が流れ込み、家屋の1階部分が土砂に埋まり、2階部分だけが見えている状態でした。亡くなられた方は、4メートルの土砂を掘り起こして遺体が見つかっております。

輪島市町野地区では、地震により家屋が損壊し、豪雨により田畑が埋まってしまうという二重被害を被りました。

剣道関係者では重篤な被害はありませんでしたが、入居している仮設住宅にも浸水被害がありました。珠洲市の会員の多くの方々は自宅が倒壊し、車庫や倉庫、仮設住宅で生活している状況です。

この後、雪が降る冬季となりますが、さらに剣道復興・再開に向けて能登地区の会員の皆様に支援してまいりたいと存じます。

頂戴いたしました義援金も奥能登地域の会員の皆様の支援・剣道再開に向けて有効に使わせていただきます。

結びに、盛岡剣道協会のますますのご発展を祈念いたしますとともに、皆様のご支援に心から感謝申し上げます。今後ともご支援・ご厚誼のほどよろしくお願いいたします。

11月15日

一般財団法人 石川県剣道連盟  
会長 南 信 廣